

琴清苑だより

第12号

発行：社会福祉法人 双葉会
介護老人福祉施設 琴清苑
編集：広報委員会

〒198-0212 東京都西多摩郡奥多摩町氷川1099
TEL 0428-83-3932 FAX 0428-83-3706
URL <http://www.futabakai.or.jp>
e-mail kinseien@futabakai.or.jp



琴清苑前景（駐車場横の木を伐採後撮影）



開苑二十五周年

「感謝」

琴清苑長 小沢 大

山は緑、川は清らか、新鮮な空気。三拍子揃った、ここ奥多摩の自然満喫はいよいよこれから本番。年間二〇〇万人と言われている当町への観光客はこぞって足を運ばれることでしょう。眼下の多摩川の清流が琴の音色のように聴こえてくるといふことから名付けられた琴清苑。観光客の中にはホテルと間違えて車で訪れてこられる方もしばしば。

こんな中、当苑は開設以来二十五年の歳月を重ねて参りました。越し方を振り返ったとき、先達の基礎づくり、多くの方々の協力があったればこそと感謝の念を新たにしているところです。琴清苑二十五年、寿楽荘三十五年、今、東京都に老人ホームは三二〇施設ありますが、昭和三十八年に老人福祉法が制定されて間もなく、社団法人双葉会創設者 佐藤童老師は、特養老人ホームの必要性を説き東京都で九番目の特養老人ホーム寿楽荘を開設しました。老師時に四十二才。その寿楽荘も老朽化が進んで参りましたところ、介護保険制度制定を視野に入れた後継者、佐藤泰信方丈（寿楽荘施設長）は同じく四十代にして前面増改築の決断を下しました。幾多の困難を乗り越えて昨年寿楽荘はその立派な容姿を現わしたところ。継続は力なりと申しますが、歴史の重さを感じるものがあります。新装成ったこの革袋にどのような新しい美酒を入れていくかが今後の課題であり、実績を重ねていくことが行政を始めご協力下さった多くの方々に対する双葉会の使命でもあります。役員は心を引き締め一致団結して励まなくてはならないと痛感してるところです。日本はいま、内外ともに激しい時代といえましょう。どんなに厳しい時代となっても人間の尊厳を尊重するという基本理念は重要。顕在する福祉の対象に広く目を注ぎ、今、何が一番求められているか、時代の要請に応じていくことが大事であり、利用頂いている人々の問題にとどまらず、あらゆる機会をとらえて地域社会の問題にも取り組み、開かれた施設を目指し邁進していきたく存じます。今後とも変わらぬご指導をお願い申し上げます。

琴清苑事業報告

I 総括 (抜粋)

13年度は、介護保険導入後2年目の年度にあたり、「措置から契約」の変化に伴う課題への対応として、保険点数制度下での利用者の獲得、情報開示への取り組み、苦情解決への取り組み、サービスの自己評価の実施、さらには最も重要視されるサービスの向上への取り組み、会計事務所との経営コンサルティング契約の締結など、さまざまな形で経営改革が求められた年度であり、安定した経営基盤の確立に向け大きな収穫となった年度であった。また、開設後24年を経過したことから、施設の老朽化に対し国都の大規模修繕事業の申請が認可され、外壁の塗替・暖房ボイラーの更新・高架水槽の更新等が実施できたことは保険制度により収入減となっている現状から非常に有意義なことであり、施設利用者にも評価され喜ばれている。

貸借対照表

Table with 3 columns: 借方, 貸方, and 琴清苑会計. Rows include 流動資産, 固定資産, 資産の部合計, 流動負債, 固定負債, 負債の部合計, 基本金, その他の積立金等, 時期繰越活動収支差額, 純財産の部, and 負債・純財産の部合計.

収支決算書

Table with 2 columns: 勘定科目 and 琴清苑会計. Rows include 経常活動収入計, 経常活動支出計, 経常活動資金収支差額, 施設整備等収入計, 施設整備等支出計, 施設整備等資金収支差額, 財務活動等収入, 財務活動等支出, 財務活動等資金収支差額, 当期資金収支差額合計, 前期末支払資金残高, and 当期末支払資金残高.

事業活動計算書

Table with 2 columns: 勘定科目 and 琴清苑会計. Rows include 事業活動収入計, 事業活動支出計, 事業活動資金収支差額, 事業活動外収入計, 事業活動外支出計, 事業活動外資金収支差額, 経常収支差額, 特別収入計, 特別支出計, 特別収支差額, 当期活動収支差額, 前期繰越活動収支差額, 当期末繰越活動収支差額, 基本金取壊額, 基本金組入額, その他の積立金取壊額, その他の積立金繰入額, and 次期繰越活動収支差額.

生計困難者に対する介護保険利用者負担額の軽減のお知らせ (利用料)

国の特別対策である「社会福祉法人等による生計困難者に対する介護保険サービスの利用負担額軽減措置事業」を活用・改善して、東京都でも区市町村支援策が平成14年1月から行われることとなりました。



内容は次の通りとなっています。

実施主体

区市町村保険者 (届出をした区市町村保険者)

当苑での対象サービス

・短期入所生活介護
・指定介護老人福祉施設における施設サービス

公費による助成

軽減した額は事業者(施設)と公費(保険者)で負担。

対象となる利用者負担額

介護費負担のみを対象とする。但し、利用者への軽減割合は、個人負担額(上限額)の1/2。

対象者

次のすべての要件を満たす者 ※詳細は各区区市町村保険者にお問合せください。

- ① 区市町村住民税世帯非課税であること。
② 世帯の年間収入が基準収入額以下であること。
③ 世帯の預貯金額が基準収入額の1/2以下であること。
④ 介護保険料を滞納していないこと。

対象除外者

- ① 旧措置入所者
② 他の公費負担によりすでに軽減対策を受けている者。
③ 生活保護受給者

琴清苑も事業者としての届け出を行い、平成14年4月1日より対象サービスをこなっています。



花祭り

介護職員 志茂育子

4月7日は花まつりです。お釈迦様のお誕生をお祝いする聖日です。

苑でも沢山のお花でかざられた華御堂に誕生仏を安置し、利用者・職員そろってお釈迦様の誕生をお祝いしました。

集った皆さんで「花祭りの歌」を歌い、順次花御堂の誕生仏に手を合わせ、仏頭に甘茶をおかけしました。その後参加された方々も甘茶をいただかれ、ささやかではありますがお釈迦様の誕生をお祝い致しました。



誕生仏に甘茶をおかけする大堀様

琴清苑家族会

介護職員 原島憲二

第25回琴清苑家族会が5月19日行われました。雨天にもかかわらずたくさんの方々が来苑され盛大に行われました。

演芸、模擬店が行われ利用者の皆さんも、家族の皆さんも楽しそうでした。演芸では同じ双葉会の寿楽荘の職員9名の方が、日頃の練習の成果を遺憾なく発揮されすばらしい踊りを披露されました。(写真左上)

利用者の河村トミ様(写真中央)・金子善友様・佐々木榮子様・村木シゲ様が自慢の歌声を披露されました。

また、利用者の家族の方もたくさん来苑され、久しぶりの再会に、皆さん終始笑顔で楽しそうに過ごされていました。中でも滝上春一様がお孫さんといらっしゃる姿がとても印象的で普段とは違い満面の笑顔で、とても楽しそうでした。(写真左下)

琴清苑家族会も今年で最後となりますが、来年以降は違った形で行われます。また皆さんの素敵な笑顔に会えるのを楽しみにしています。



寿楽荘の方も踊りを披露していただきました。左から岡部真由美さんと塩野純子さん



利用者の河村トミ様も歌を熱唱されました。

利用者の一言

河村トミ様

子供・孫・ひ孫達が合計17人来てくれたので、みんな模擬店に行き、好きなものを食べて午後の演芸を楽しみました。

「大井追っかけ音次郎」を何とか歌いました。昔から歌は好きだった。若い頃先生から、歌手になれと言われた事があったが、顔がよくないので諦めました。

佐々木榮子様

午後の演芸で、踊りが入ったため、全体に盛り上がりよかったですと思います。

村木シゲ様

私は足が悪いので、外に出ることが無いので、苑の中で大勢で集って行うことはとても良い事だと思います。



滝上春一様もお孫様のみえられご満悦でした。

ドクター中野の星のおはなし 5

夏の星座

7月7日は七夕。梅雨だから好天気には恵まれにくい。今年の旧七夕は8月15日にあたる。この頃は、太平洋高気圧がどっかり腰を据えてたぶん連日晴天が続くだろう。昨年この欄でお話した明るい星のつづる「夏の大三角形」七夕の星々を眺めるのには好都合である。

旧七夕の夕方には上弦の月（右半分の月）がかかっている。涼しい風の中で十分「七夕の夕べ」をお楽しみ下さい。

夏の星座を少し追加してお話しておこう。

月のない暗い夜、七夕の星々の間をぬって南に流れる「天の川」に注目してみましょう。南の空低く、「いて座」と「さそり座」の間を通り抜けてはるか地平下につらなり、天空を一周する。大都会の真中では「天の川」は人工灯のため姿を消してしまいが、良く冴えた空の下では、まるで夏の昼間にみえる入道雲のように明るく見える。「天の川」の正体は一体なんだろうか。

我々の太陽も「天の川」銀河と呼ばれる恒星の一大集団の一つで、星の数は2000億個もある。太陽はこの銀河の端にあって、いて座は中心にあたり、無数の恒星が折り重なって見え、ぼーとした光の集まりが入道雲のように見える。銀河の形は円く、凸レンズを上下に重ねたような形をしている。我々の「天の川」銀河の大きさは直径10万光年と言う。（1光年は天文学上の単位で、秒速30kmの光が1年かかって進む距離を言う。1光年=約10兆kmにあたる。）銀河は見る角度によっても形が違う。全く同じ形をした物は無い。

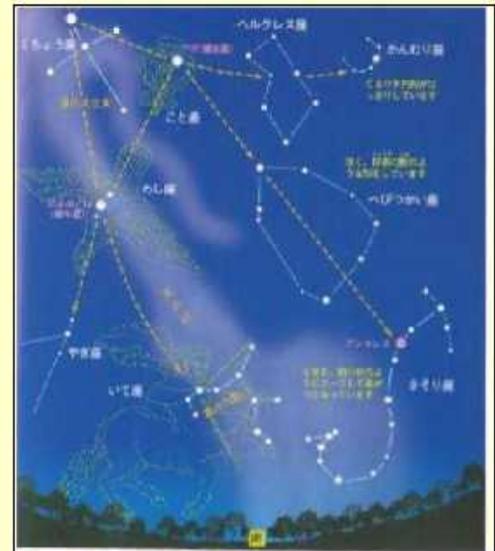
2000億もの星の一つの集団が2000億もあれば、星の数は2000億×2000億となり数えきれない。

このあたりに双眼鏡を向けると、ばらばらの星の集団—散開集団—球状に集まった—球状星団—・ガス星団が次々に見えてくる。

南の地平に近い「いて座」はギリシャ神話の半身半馬・ケンタウロス族の賢者ケイロンが矢をつがえた姿をあらわし、明るい8個の星がつづる「斗」は南斗六星と呼ばれる。このケイロンが教えた弟子の中には、へびつかい座の「エスクラピオス」がいて、トロヤ戦争の勇将アキレス等々がある。

いて座に続いてS字状の「さそり座」が見られる。アンタレスは、赤い1等星、火星が近くになると赤さを競う。

アンタレスが夕暮れ時地平線近くに見え西に流ると、『大火と秋の配を告げる。』



藤井旭：星座図鑑より

3月～5月 ボランティア状況

(敬称略)

食事介助

草取り・・・トミヨ会
 シーツ交換・・・杉山初、酒井久
 典平恭子、馬場静子
 たんぼぼの会
 大枝恵美子

指圧奉仕

家族会・・・典多摩奉仕会
 寿楽荘職員



家族会には大勢のご参加ありがとうございました。久しぶりの再会にあちらこちらで笑顔がこぼれていました。9月は15日に恒例の敬老感謝祭が行なわれます。家族会と同様、模擬店なども行ないますのでぜひお出かけください。



お知らせ

- ### 職員の異動
- 入職 丹生ヨシ子 (パート職員)
 - 入職 河村常男 (パート職員)
 - 入職 奥平栄 (パート職員)



編集後記

介護職員 河村育子
 琴清苑は山々に囲まれ、森林浴のような綺麗な空気が一番の自慢です。
 山には鹿や猿や猪が住み、年何度か熊が出たりもします。春の鶯のさえずりや鶯のピーヒョロという声は、利用者の耳にも届き、心を和ませてくれます。
 これからも自然の中で、穏やかな日々を過ごして頂けるようお手伝いさせて頂きたいと思っています。

職員紹介



看護職員 島崎久夫
 いつもパワフル、しかもまじめ人間です。朝は誰よりも早く出勤し利用者の看護に励んでいます。
 やさしい人柄に利用者にもすっぴり頼りにされています。

行事予定

- 7月 1日 開苑記念日
- 7月 7日 七夕
- 7月17日 昼食会
- 8月10日 屋上花火鑑賞会
- 8月21日 昼食会
- 9月15日 敬老感謝祭